

看護学科2022カリキュラムの授業科目、単位数、履修年次、卒業要件単位数

当該カリキュラムは、原則、2022(令和4)年度からの看護学科入学者に適用されるカリキュラムです。

区分	授業科目	単位数	授業形式	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		必修・選択の別
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
一般 基礎 科目	英語ⅠA	1	演習	○								必修
	英語ⅠB	1	"	○								
	英語ⅡA・ⅡB	1	"			○						
	情報リテラシー	1	講義	○								
	統計学	1	"			○						
	初年次セミナー	1	"	○								
	看護社会論	1	"	○								
	生命科学(入門)	1	講義	○								選択
	生命科学(発展)	1	"		○							
	看護化学	1	"	○								
	人間と思想(哲学基礎)	1	"		○							
	人間と思想(近代社会の理論)	1	"		○							
	人間と思想(人間学)	1	"		○							
	人間と文学(古典評論Ⅰ)	1	"	○								
	人間と文学(古典評論Ⅱ)	1	"	○								
	人間と文学(文学入門)	1	"	○								
	人間と文学(批評理論入門)	1	"		○							
	言葉と文化(言語文化概論)	1	"		○							
	言葉と文化(現代言語学概論)	1	"	○								
	社会と文化(教育学)	1	"	○								
	社会と文化(人間形成史論)	1	"	○								
	社会と文化(現代文化論)	1	"		○							
	社会と文化(比較文化論)	1	"		○							
	社会と文化(世相史)	1	"		○							
	現代社会論(地域社会論)	1	"	○								
	現代社会論(社会福祉論)	1	"	○								
	現代社会論(現代社会の論点)	1	"		○							
	人間と行動(法学)	1	"		○							
	人間と行動(経済学)	1	"		○							
	人間と行動(社会学の考え方)	1	"	○								
	人間と行動(感情心理学)	1	"	○								
	人間と行動(青年期の心理と行動)	1	"		○							
	科学と技術(社会の中の物理Ⅰ)	1	"	○								
科学と技術(社会の中の物理Ⅱ)	1	"		○								
科学と技術(数学概論)	1	"		○								
科学と技術(科学論文の読み方・書き方)	1	"		○								
科学と技術(食と健康)	1	"		○								
手話入門(基本編)	1	"	○									
手話入門(実践編:医療手話)	1	"		○								
ドイツ語講読	2	"	○									
フランス語講読	2	"	○									
ロシア語講読	2	"	○									
中国語講読	2	"	○									
専門 基礎 科目	形態機能学	4	講義	○								必修
	生体観察実習	1	実習		○							
	栄養学	1	講義	○								
	生化学	1	"		○							
	病理学総論	1	"		○							
	病理学各論	1	"				○					
	薬理学	1	"				○					
	臨床薬理学	1	"					○				
	感染制御学	2	"			○						
	臨床病態治療学Ⅰ(精神・小児・婦人科系疾患)	2	"			○						
	臨床病態治療学Ⅱ(内科・外科系疾患)	2	"				○					
	臨床病態治療学Ⅲ(内科・外科系以外の疾患)	2	"					○				
	健康教育論	1	"			○						
	疫学	2	"					○				
	保健統計	2	"				○					
	公衆衛生論	1	"					○				
	保健医療福祉システム論	2	"						○			
	発達心理学	2	"	○								
	臨床心理学	2	"				○					
	看護遺伝学	1	"					○				
保健医療福祉行政論	1	"						○			選択	

(助産師課程選択者は必ず選択すること)
(保健師課程選択者は必ず選択すること)

区分	授業科目	単位数	授業形式	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		必修・選択の別
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
看護の 基礎 の 基 盤	看護学概論	2	講義		○							必修
	基礎看護技術学Ⅰ(共通技術)	1	演習	○								
	基礎看護技術学Ⅱ(日常生活援助技術)	2	〃		○							
	基礎看護技術学Ⅲ(診療関連技術)	1	〃			○						
	基礎看護技術学Ⅳ(看護過程)	1	講義			○						
	コミュニケーション論	1	〃	○								
	看護フィジカルアセスメント	1	〃			○						
	人間生涯発達論	1	〃	○								
	看護倫理	1	〃			○						
	地域看護学	1	〃		○							
	早期体験実習Ⅰ(コミュニケーション、プロフェッショナリズム)	1	実習	○								
	早期体験実習Ⅱ(北海道の地域医療、看護職)	1	〃			○						
	基礎看護学実習Ⅰ(療養生活の理解)	1	〃	○								
	基礎看護学実習Ⅱ(看護過程と看護実践)	2	〃			○						
コ ミ ニ ニ テ イ と 看護	地域包括ケア論Ⅰ(地域の理解)	1	講義	○								
	地域包括ケア論Ⅱ(地域の課題把握)	1	〃			○						
	地域包括ケア論Ⅲ(地域の課題解決)	1	〃					○				
	地域包括ケア論Ⅳ(地域課題の継続的な取組)	1	〃							○		
	地域包括ケア実習	1	実習					○				
特 性 と 看護 専 門 科 目	成人看護学Ⅰ(健康状態と看護)	2	講義			○						
	成人看護学Ⅱ(主な健康障害と看護)	2	〃					○				
	高齢者看護学Ⅰ(老いを生きる人と看護)	1	講義			○						
	高齢者看護学Ⅱ(老年期の生活障害と看護)	1	〃					○				
	小児看護学	2	〃			○						
	母性看護学	2	〃			○						
	精神看護学Ⅰ(個人と社会における精神保健)	1	〃			○						
	精神科語学Ⅱ(精神症状と看護の展開)	1	〃				○					
	在宅看護学	2	〃					○				
	実践看護技術学Ⅰ(成人)	1	演習					○				
	実践看護技術学Ⅱ(精神・母性・小児)	2	〃					○				
	実践看護技術学Ⅲ(高齢者・在宅)	1	〃							○		
	成人看護学実習Ⅰ(急性期)	3	実習						○			
	成人看護学実習Ⅱ(外来)	1	〃						○			
	成人看護学実習Ⅲ(慢性期)	2	〃						○			
	高齢者看護学実習	3	〃							○		
	小児看護学実習	2	〃							○		
母性看護学実習	2	〃						○				
精神看護学実習	2	〃						○				
看護 の 発 展 と 探 求	がん看護学	2	講義					○				
	チーム医療・リハビリテーション看護論	1	〃					○				
	国際保健・災害看護論	1	〃							○		
	看護研究	1	演習					○				
	卒業研究	2	〃							○		
	在宅看護学実習	2	実習							○		
	総合実習	2	〃							○		
	看護管理・医療安全論	1	講義							○		
	看護教育論	1	講義							○		
	看護英語文献講読	1	〃					○		○		
	がんサバイバーシップ	1	〃							○		
	がんエンドオブライフケア	1	〃							○		
	医療経済・看護経営論	1	〃					○		○		
	家族看護論	1	〃					○		○		
	認知症ケア論	1	〃					○		○		
	クリティカルケア論	1	〃					○		○		
	看護英語	1	演習			○						
助産学概論	1	講義					○					
助産活動論Ⅰ(リプロダクティブヘルス/ライツと女性・家族への支援)	1	〃					○					
公衆衛生看護学概論	2	〃			○							
公衆衛生看護活動論Ⅰ(個人・家族・集団)	2	〃					○					
											(履修条件あり) (助産師課程選択者は必ず選択すること) (保健師課程選択者は必ず選択すること) (助産師課程選択者および保健師課程選択者は必ず選択すること)	
卒業要件単位数	必修科目106単位、選択科目18単位以上(一般基礎科目から6単位以上専門基礎科目及び専門科目から10単位以上の計18単位以上)、合計124単位以上を修得すること。											

【保健師課程】

授業科目	単位数	授業形式	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		備考
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
健康教育論	1	講義			○						必修科目として修得する科目
公衆衛生論	1	〃				○					
保健医療福祉システム論	2	〃					○				
保健統計	2	〃			○						
地域看護学	1	〃		○							
在宅看護学	2	〃					○				
国際保健・災害看護論	1	〃						○			
疫学	2	〃					○				
小計	12										
公衆衛生看護学概論	2	講義				○					注1
保健医療福祉行政論	1	〃						○			
公衆衛生看護活動論Ⅰ(個人・家族・集団)	2	〃					○				
公衆衛生看護活動論Ⅱ(地域アセスメント)	2	〃						○			注2
公衆衛生看護活動論Ⅲ(公衆衛生看護管理)	2	〃							○		
公衆衛生看護活動論Ⅳ(政策づくり)	1	〃								○	
公衆衛生看護技術論	2	演習							○		
公衆衛生看護学実習Ⅰ	3	実習								○	
公衆衛生看護学実習Ⅱ	2	〃								○	
小計	17										
合計	29										

注1) 卒業要件の選択科目(専門科目)単位数に含まれる。
 注2) 卒業要件とは別に履修する科目。

【助産師課程】

授業科目	単位数	授業形式	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		備考
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
形態機能学	1	講義	○								必修科目として修得する科目*
臨床病態治療学Ⅰ(精神・小児・婦人科系疾患)	1	〃			○						
保健医療福祉システム論	2	〃					○				
健康教育論	1	〃			○						
公衆衛生論	1	〃				○					
地域看護学	1	〃		○							
国際保健・災害看護論	1	〃							○		
母性看護学	1	〃			○						
実践看護技術学Ⅱ(精神・母性・小児)	1	演習					○				
小計	10										
看護遺伝学	1	講義				○					注1
助産学概論	1	〃					○				
助産活動論Ⅰ(リプロダクティブヘルス/ライツと女性・家族への支援)	1	〃					○				
公衆衛生看護活動論Ⅰ(個人・家族・集団)	1	〃					○				注2
助産活動論Ⅱ(助産学基礎知識)	2	〃					○				
助産診断・技術学Ⅰ(妊娠期)	1	演習							○		
助産診断・技術学Ⅱ(分娩期)	2	演習								○	
助産管理学	1	講義								○	
助産学実習	11	実習								○	
小計	21										
合計	31										

注1) 卒業要件の選択科目(専門科目)単位数に含まれる。
 注2) 卒業要件とは別に履修する科目。
 * 上記単位数は助産師国家試験受験資格に必要な単位数であり、本学の修得単位数とは異なります。